

RAID

2015.06.30

複数のハードディスクなどといった外部記憶装置を、一つの記憶装置として認識させ、まとめて管理するための技術。複数の記憶装置に分散して記録することによりデータ保存が高速化し、また万が一故障などが生じた際の耐障害性も向上する。データの分散方法の違いによって、これらの高速性や耐障害性のレベルが異なる「RAID 0」から「RAID 6」まで7つの種類に分けられる。読みは「レイド」。